

ホイクマ通信

第23号



少しずつ春の陽気を感じられる日々が増え、梅や桜にうぐいすなど季節の自然に触れながら戸外遊びを楽しめる季節となりましたね❁子どもたちが成長した姿を振り返り、喜びを感じながらも、卒園式や新年度の準備で忙しい頃かと思えます。新たな環境への準備を万全にして、気持ちを新たに笑顔いっぱい元気いっぱい春を迎えてくださいね♪

ホイクマ通信（22号） みんなのアンケート 結果発表！

《コミュニケーションで心掛けていること》

＜子ども・保護者に対して＞

- ❖子どもと同じ目線に合わせて話をする。
- ❖ポジティブな言葉に言い換えて伝える。
- ❖園生活が楽しいと感じられるよう、今求めていることは何かを考えながら関わる。
- ❖保育者は子どもや保護者のサポート役という気持ちを持ち、安心感を持って過ごしてもらえるように関わる。
- ❖どの子どもとも保護者とも分け隔てなく関わる。

今回一番多く頂いたご意見は・・・

「率先して自分から元気に挨拶！」

挨拶はコミュニケーションの基本なので、大切にしたい心掛けの1つですね♪



＜職員に対して＞

- ☆相手の立場や気持ちを尊重し、いいところを褒めたり、認めたりするなど、思いやりを持って関わる。
- ☆独りよがりにならず、言葉遣いに気を付けながら相手の話をよく聞く（傾聴）。
- ☆「ありがとうございます」等、感謝の思いを言葉で伝えることを大切にする。
- ☆連絡（報連相）をこまめに丁寧に行う。
- ☆共に楽しめる話題作りを心掛けて、会話を楽しむ。
- ☆マスク越しでも自分の笑顔が分かるように、表情を意識する。

《保育の仕事を目指したきっかけ》

- ◇子どもと関わることが好きで、楽しいから。
- ◇成長発達していく姿に魅力を感じて、その過程に携わりたと思ったから。
- ◇身近な人が保育施設で働いており、話を聞くなかで興味を抱いたから。
- ◇自身の子どもが通っていた保育園の先生方大変お世話になったので、今度は自分が親子を助ける立場になりたかったから。
- ◇子育て経験を活かして子どもに関わる仕事をしたかったから。
- ◇自分が好きで得意な分野が保育の仕事だった。
- ◇小さい子どもに関われば関わるほど、自分を慕ってくれることが嬉しかったから。
- ◇この先の人生を考えた時に、子どもと関わる仕事に挑戦してみたいと思ったから。
- ◇虐待などのニュースを見るなかで、子ども達が安心して過ごせるようにしたい！と思ったから。

♪こんなメッセージも♪

「子どもの成長を近くで見られる保育の仕事は、とてもやりがいある仕事だと思います！」



＼こんなきっかけもありました／

- *これまで経験したことのない職種を選びたかった。
- *自宅近くにある保育園での求人を見つけたから。
- *保育士養成校の入学募集案内がある事を知ったから。
- *生涯働き続けられる仕事だから。

今回もたくさんのご意見やエピソードをお寄せ頂き、ありがとうございます♪
 慌ただしい日常生活の中で、つい忘れてしまいがちな周りへの気遣いや、保育の世界を志した時の気持ちなど、改めて初心に立ち返るきっかけとなったように感じます。春は新しい子どもや保護者、職員たちとの出会いなどが重なり、環境が大きく変わること緊張してドキドキする場面も多くなるかと思いますが、そんな時にはぜひホイクマ通信を読み返してみてください！きっと皆さんの勇気になる言葉がいっぱい詰まっていると思いますよ❁

～失敗から学んだ色々なこと～



「緊張してピアノの伴奏がうまくできなかった…」
「手遊び歌をしている時に途中で忘れてしまった…」
「保護者対応で上手に伝えることができなかった…」
内容を問わず、誰にでも様々な失敗談があるのではないのでしょうか。特に保育の世界に入って間もない頃には、いろいろと失敗して落ち込むこともありますよね。ホイクマも保護者対応がうまくできず落ち込んだことがありましたが、先輩にアドバイスをもらい、対応する姿を観察して話し方や話すポイントを学びながら、保護者対応の仕方を試行錯誤していきました。皆さんにも「失敗から学んでこんな工夫をしました」「あの時の失敗からこういう対策をしています」などといった、失敗から学んだエピソードはありますか？
ぜひ、あなたの経験談をお聞かせください☆

～お片付けタイムの工夫～



子どもと関わるなかで、おもちゃや用具などの片付けを促す場面って多いですよね。「まだまだ遊びたい!」「もっとやりたい!」という気持ちを受け止めながらも、気持ちが切り替えられるように関わりつつ片付けを促していくという場面では、どうやって声かけをしよう?環境設定はどうしよう?などと、悩みが尽きないポイントの一つだなと感じます。

「おかたづけ」の歌を歌って楽しい雰囲気づくりを試してみたり、片付ける場所が分かるように棚におもちゃの写真を貼ってみたりと、子どもの年齢や様子に応じて皆さん様々に工夫をされているかと思います。そこで!「こんな工夫をしています!」「こんな声かけや設定をしています!」など、皆さんが実践されている片付け時の様々な工夫をお聞かせください☆
片付けにまつわるエピソードもお待ちしています◎



令和4年度 高校生の「保育の仕事職場体験」

＼保育の仕事って素晴らしい!／

令和4年度も、都内の高校生を対象にした「保育の仕事職場体験」を行いました。「保育の仕事のやりがいを知ってもらいたい!」「将来の進路選択の参考にしてほしい!」という願いを込めたこのイベントに、今年度も多くの高校生が参加をしてくれました。参加した高校生と体験実習先の保育園の感想を一部ご紹介します☆

高校生より

- ★自分の夢を叶えたいという気持ちがより一層高まりました。本当に楽しかったです。人のために働ける保育士になれるよう頑張ります。
- ★子どもたちが『先生!』と呼んでくれたことがとても嬉しかった。貴重な体験ができたのでとても良かったです。
- ★保育のイメージが変わり、職業選択の視野が広がった。保育の仕事に興味を持った。
- ★大変な仕事だと改めて感じたが、それよりも子どもたちの笑顔がたくさん見られたので、この仕事をしたいという気持ちが強くなりました。

体験実習先より

- ★保育士の仕事に理解を深めて頂けたようで、私共にとってもいい機会を得られたと思います。
- ★中高生の時に経験したことが保育士を目指すきっかけになる人もいます。今回の体験を通して将来の選択肢の一つになってくれれば嬉しいです。
- ★「保育士を目指したい、憧れた」という気持ちを持ってた様で、有意義な体験をして頂けて良かったです。また保育士にとっても自らの保育を振り返る機会になったと思います。



最後までお読みいただき、ありがとうございました。

同封のアンケート用紙に是非ご意見やご感想をお寄せください。

「東京都保育人材・保育所支援センター」HPでは、「保育所への就職支援(マッチング)」欄にホイクマ通信のバックナンバーも掲載しています。併せてお楽しみください。

センターHP

東京都保育人材・保育所支援センター(東京都福祉人材センター内)

TEL:03-5211-2912 FAX:03-5211-1494

保育人材コーディネーターへの相談は平日9:00~17:30

(受付9:00~11:30/13:00~17:00)



Twitter アカウント
@hoikuma

